

**2006～2010年度 中期経営構想 進捗状況**  
**【2006～2010年度上期 実績】**

2010年11月5日

**四国電力株式会社**

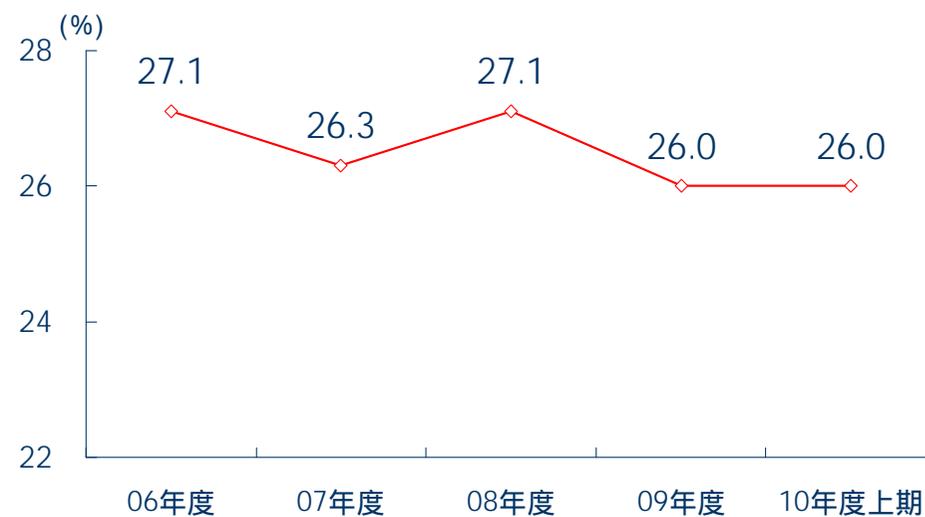
# 1 . R O A、自己資本比率

	目 標	
ROA (連結) [ 総資産営業利益率 ]	2006 ~ 2010年度平均で 4.0 % 以上	2010年度上期実績 (年度見通し 3.9%)
自己資本比率 (連結)	2010年度までの各年度末において 25 ~ 30 %	26.0 %

ROAの推移



自己資本比率の推移

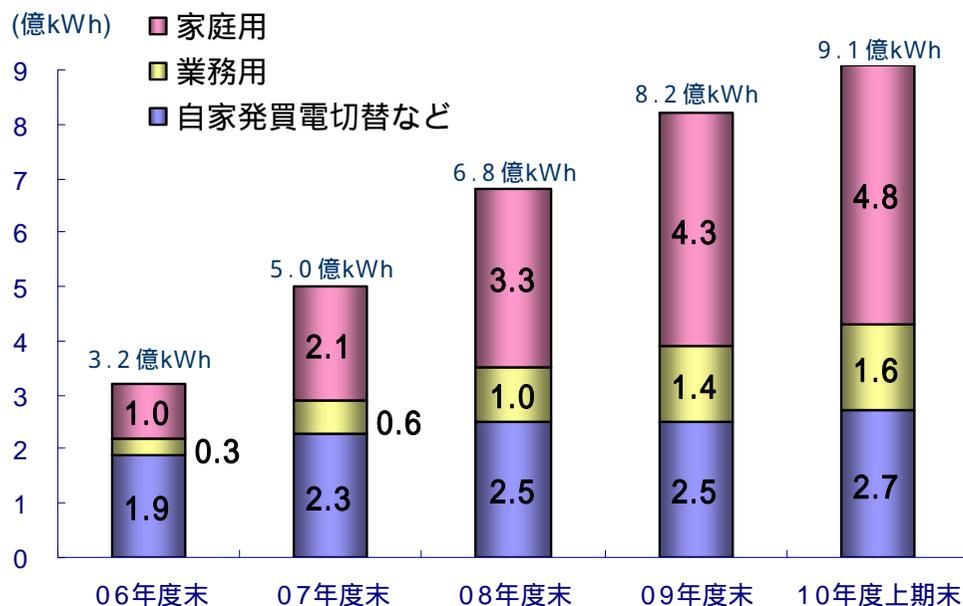


## 2 . 電力販売拡大

	目 標
電力販売拡大	2006～2010年度の 5年間で <u>10億kWh</u>

2006～2010年度上期累計実績 ( )内は 目標進捗率		
9.1億kWh (91%)		
内 訳	家庭用電化	4.8億kWh
	業務用電化	1.6億kWh
	自家発の買電切替など	2.7億kWh

### 販売拡大 累計実績の推移

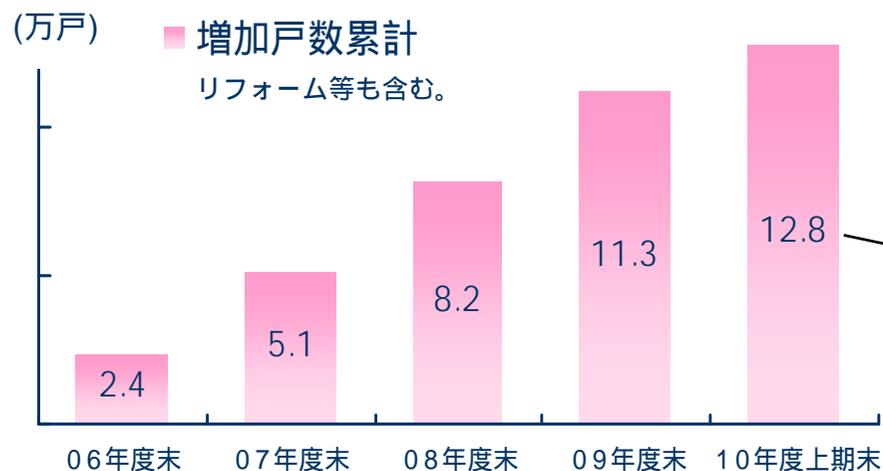


<内訳> 2010年度上期実績		
0.9億kWh (9%)		
内 訳	家庭用電化	0.5億kWh
	業務用電化	0.2億kWh
	自家発の買電切替など	0.2億kWh

## 2. 電力販売拡大（電化住宅採用戸数・業務用電化開発容量）

3

### 電化住宅採用戸数



<目標> 2006～2010年度の5年間で  
10万戸の増加を目指す

2006～2010年度上期累計実績  
12.8万戸 増加  
(うち、2010年度上期は1.5万戸増加)

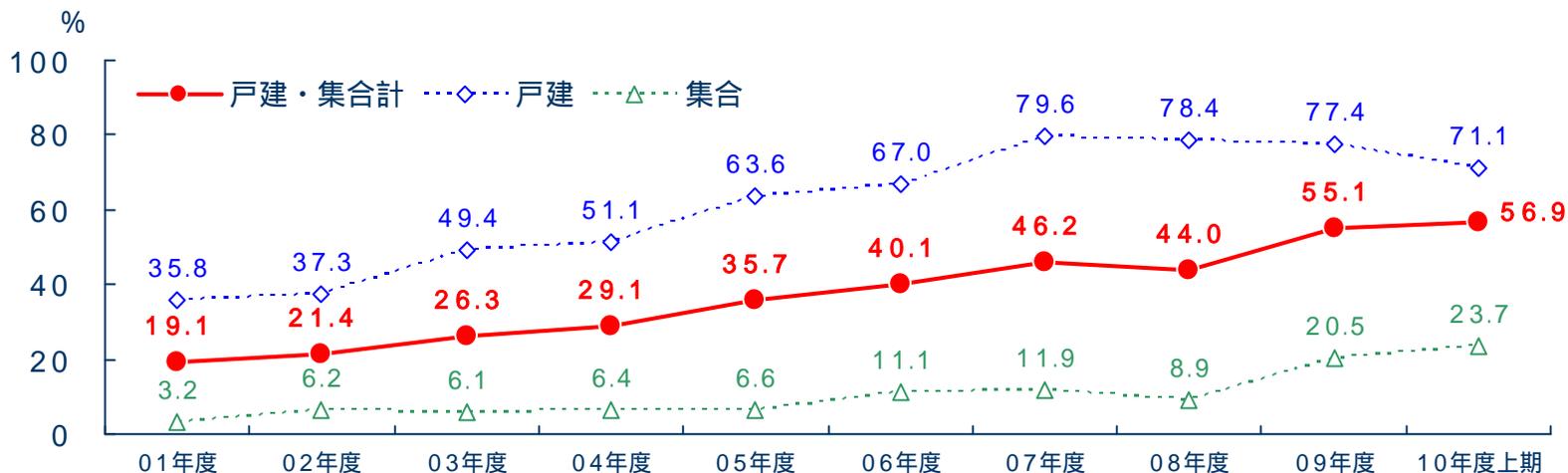
### 業務用電化開発容量



<目標> 2006～2010年度の5年間で  
10万kWの増加を目指す

2006～2010年度上期累計実績  
16.1万kW 増加  
(うち、2010年度上期は2.4万kW増加)

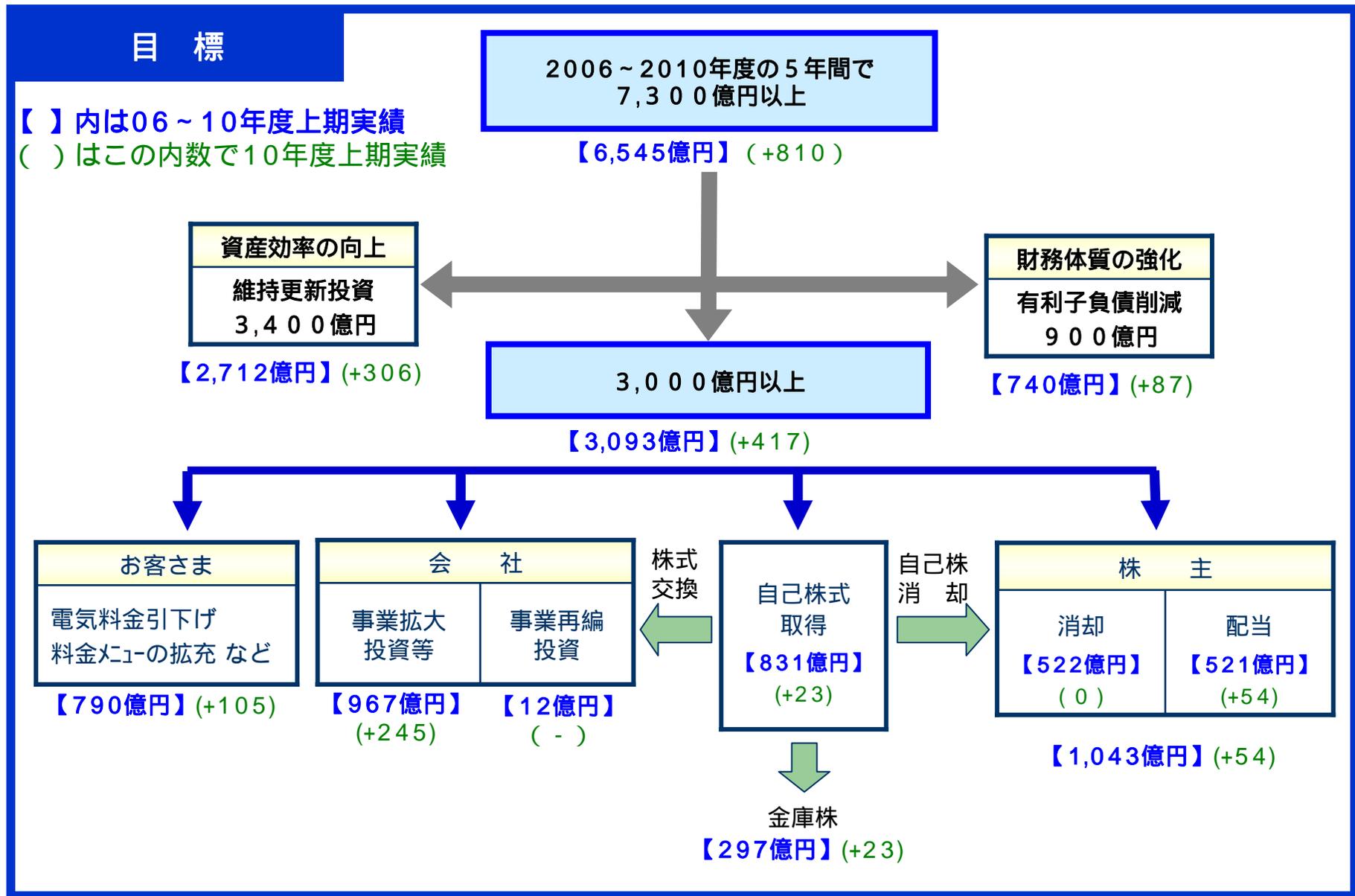
図1 . 新設住宅着工戸数に対する電化住宅比率の推移



注：電化住宅比率は、電化住宅の竣工戸数を新設住宅着工戸数（国土交通省総合政策局発表の数値）で除したものの。

図2 . 自家発廃止の状況





#### おことわり

本プレゼンテーションに含まれている業績見通し、目標等、将来の予測に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

実際の業績等につきましては、様々な要素により、記載されている見通し等とは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

なお、実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、競争状況、気温変動等の気象状況、急速な為替や燃料価格の変動などがあります。



**四国電力株式会社**

<http://www.yonden.co.jp/>